

厚生福祉


 時事通信社

104-8178 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信社
 昭和28年5月30日 第3種郵便物認可
 毎週2回火・金曜日発行(但し祝日を除く)
 購読料金 税抜月額4,100円
 本誌掲載記事・写真などの無断複写、複製、転載を禁じます。
 ©時事通信社2014
 ◎誌面内容に関するお問い合わせ(編集部)
 kousei-dokusha@jiji.com

目次

特集 地域活性化モデルケース 超高齢化・人口減社会を克服する健幸都市 新潟県見附市、筑波大など	2
事件・事故・裁判	5
行動計画、企業に義務付け 数値目標設定 見送りー女性登用で報告書	6
ワンコイン健診の現場から vol.44 スーダ ン訪問記② ～医療機関の実態～	7
中央省庁ニュース	8
サ高住の質向上や適正立地を検討 ほか	
進言(島根県)	9
世界の自殺者、80万人超 日本は高所得国 ワースト4位ーWHO	10
インタビュールーム(茨城県)	11
人口減社会、「有意義な活用」も 三セク改 革で新指針ー総務省	12
エボラ出血熱関連情報	13
再生エネ優遇見直し 相次ぐ受け入れ中断 でー政府	14
私たちの工夫 国民年金事業等の取り組み	15
短信	16
新刊図書の中から	17
ニュースフラッシュ	18
スコープ	20

質について

私たちの事業グループは、施設系を主として展開している社会福祉法人も、在宅介護を中心に展開している株式会社も、事業の最初から質に拘ってきた。新人として仕事をスタートするときから、段階に応じて様々な研修を行っている。座学だけではなく、オン・ザ・ジョブ・トレーニング、他施設への研修、海外研修も含まれる。
 或る時ふと、ケアマネジャーが自分のケアプランに採用している事業者を、何をもって質の高い事業者と評価しているのかに関心を持ち、プランに選ぶ事業者のランク付けとその理由を、株式会社所属のケアマネに出してもらった。

実は、当社のケアマネは相当レベルが高いと自

社会福祉法人新生活会
 名誉理事長・石原美智子



負しているのだが、ことこの宿題に関しては相当慌てたようである。

みんな心の中にはそれなりのランク付けはあるのだが、改めてその理由を記入するとなると意外と戸惑ったというのが実情であった。窓口の担当者との相性がいいからとか、家族が言うから、空いているからなど、介護の質とは一向に関係がなかったりする。しかし、この宿題によって、改めて情報提供の速さやその内容などに思いが至ったという。

一方、社福の施設では、個々のアセスメントを行ったケアを基本に、離床する、安易なおむつを避ける、最後まで可能な限り口から食事を摂るな

ど尊厳を守る介護を目指しているが、それなどは利用者がいったん入居してしまうとケアマネに届かない。ケアマネが施設を選ぶとき、先ず空所状況、家族の意向などがどうしても優先して、相手に質を提案するまでにはなかなかいかないとしたら、施設が質の追求をしていることの評価は何処で示されるのだろうか。「評価を期待するな」では、そのうちに質の追求は途絶えかねない。

ケアマネの問題も同じことで、ケアマネの質の評価ができないと、努力目標が見えないことになる。質を評価できる専門性の高いシステムを持たなければ、個々の事業者の心意気に懸けるしかなくなる。ケアマネの質と事業者の質とが一致してこそ利用者は安心できるのだから、制度としてもそこに一貫性を持たせて欲しいものだ。そうできないと、抱え込みが一番有利になるのだから。